

丹後織物

No.
840

2014.11.15

本年度の目標

- 機業振興及び経営安定
- 産地ブランドのPR強化

TANGOORIMONO

発行所 丹後織物工業組合 京都府京丹後市大宮町河辺3188 TEL0772-68-5211 FAX0772-68-5300 <http://www.tanko.or.jp>

過去最高の賑わい

秋恒例の
大イベント



丹後きものまつり in 天橋立開催

去る10月19日、日本三景天橋立において「2014丹後きものまつり in 天橋立」を開催しました。

地元宮津市と（公社）天橋立観光協会、宮津商工会議所、当組合を中心に実行委員会を組織し、和装振興と観光のコラボレーションによるこのイベントは本年度15回目を数えます。

当日は晴天のもと、豪華賞品満載の「大抽選会」、2015丹後ちりめんカレンダー「きもの」を使用した「きものショー」をはじめ、「野点」「人力車」「きもの智慧の市」「きものdeワークショップ」「似顔絵」など多彩な催しに、過去最高の1000人を超えるきもの姿の参加者で終日賑わいました。

松並木きものパレード



きものショー

第65回 丹後織物求評会

審査会 11月25日(火) 午後1時30分より
(審査会場に入ることはできません)

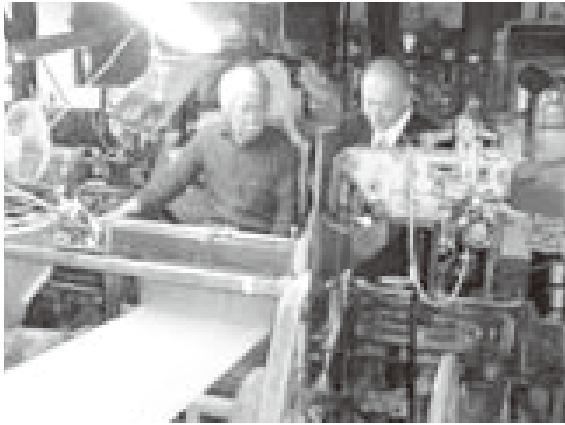
展示商談会 11月26日(水) 午前10時～午後5時
27日(木) 午前10時～午後4時

求評会の詳細は、組合HPで
ご覧いただけます。
<http://www.tanko.or.jp>
組合員の皆様も是非ご来場ください。

会場 京都産業会館5階 コムスホール 京都市下京区四条通室町東入(地下鉄烏丸線 四条下車)

経済産業省・寺村英信繊維課長が業界視察

10月22日～23日



京丹後市では昨年より、「京丹後経済成長戦略新懇話会」を継続的に開催していますが、その事業の一環としてこの度経済産業省製造産業局繊維課の寺村英信課長を招聘し、「繊維産業の未来」を演題に、業界の現状や政策の方向性について講演会を開催。また同日、丹後ちりめんの製造現場である川八織物工場（川戸久幸・弥栄町）、午後には組合中央加工工場を視察され、丹後産地、織物について理解を深めていただきました。前日には組合役員との懇談も持ち、今後の産地対策、振興策について要望を行いました。

群馬・富岡市市長が来丹～市内の織物工場を視察

「富岡産の生糸で京丹後ブランドの織物開発を！」



先般認定された世界文化遺産の富岡製糸場で知られる群馬県富岡市の岩井賢太郎市長が10月25日京丹後市を訪れ、両市が「シルクの街づくり協議会」のメンバーであることから、生糸の産地と絹織物の産地が今後緊密に連携し、国産生糸による商品開発について協力の約束を取り付けました。

市内の織物工場視察として訪れた田勇機業株式会社（田茂井勇人社長・網野町）にて、組合役員より産地の紹介、現状など報告、また岩井市長からは世界遺産の登録経過、登録後の市の取り組みなどについて紹介、工場現場を熱心に視察された後、富岡シルクを含めシルク業界の復興に向けて両産地が核になることを目標に今後交流を深めたいとのことでした。

丹後ちりめん製防犯啓発タスキを寄贈



このほど「京丹後安全・安心まちづくり協議会」より依頼を受け、「防犯・交通安全啓発タスキ」を作成し、同協議会に贈呈しました。今夏、同協議会より地元産業と連携した取り組みが出来ないかとの提案を受け、組合より素材として無地染した丹後ポリエステルちりめんを提供したものです。

なお、安全標語のプリントと縫製については、京都府織物・機械金属振興センターが担当し、早速交通や防犯の街頭啓発活動に活用されています。

京都府知事に陳情

来年度の 生産基盤整備補助事業



組合では去る10月1日、理事長以下常務役員が京都府庁に赴き、地元異昭府会議員にも同席いただき山田啓二知事に面談、今年実施された「京都府伝統産業生産基盤支援事業費補助金」に係る追加支援措置に対するお礼と、今回の事業評価を踏まえ、次年度に係る事業の継続実施について強く要望を行いました。

なお、その後10月8日には京丹後市中山泰市長に、また10月15日には与謝野町山添藤真町長にも同様に次年度の業界支援策について直接陳情を行いました。

(写真) 山田啓二京都府知事を囲んで陳情

丹後織物総合展 *Tango Fabric Marche* を開催!



首都圏における販路開拓を推進する、丹後織物総合展「Tango Fabric marche」を10月30日（木）～31日（金）の2日間にわたりヒルサイドテラス アネックスA棟（東京都渋谷区の代官山）にて開催しました。

今回の出展は11社、昨年に続き「糸（いと）」をテーマに、「糸の個性×織りの技術」やデザインを融合して製織したバラエティー豊かな素材などを出展し、総合産地をPRしました。

会場内では積極的な商談が展開され、アパレル、デザイナー、流通業者などからスワッチの提供依頼や今後の商品開発に向けた相談などが行われました。また、一般消費者の来場もあり、業界内外へ丹後織物をPRすることができました。

また、丹後ファッションウィーク産学公連携事業における作品を展示するとともに、今回は女子美術大学の学生にも協力依頼し、本年度製作したコラボ作品のアート風呂敷を特別披露していただきました。

来場者からは、「伝統の技術を現代に活かしていこうという姿勢に共感します。」「日本の伝統文化を守り、発展させてください。」「今後に期待します。」など丹後産地に向けたメッセージもいただきました。

[同時開催]

- ・女子美術大学アート風呂敷特別披露
- ・服飾専門学校等×丹後素材のコラボ作品展示



最低工賃を守りましょう!!

10月1日より、丹後地区の絹織物業に従事する家内労働者に適用される最低工賃が改正されました。家内労働者に委託する委託者は、適用される最低工賃額以上の工賃を支払わなければなりません。詳しくは京都労働局、または労働基準監督署までお問い合わせください。

ちりめん街道 まるごとミュージアム 開催



10月12日、与謝野町加悦にて「ちりめん街道まるごとミュージアム」(主催…2014ちりめん街道実行委員会)が開催されました。
 好天に恵まれ、街道沿いには各種バザーが出店し多くの人で賑わっていました。
 また、きものショーやきものパレードも行われ、華やかなきもの姿が観客を魅了していました。今年初めて「丹後ちりめん早巻き大会」が行われ、出場者は反物の巻き方に四苦八苦しながらも楽しんで競っていました。
 なお、午前にはちりめん街道沿いの実相寺において養蚕、生糸、織物の守護である金色蚕糸神を祀る金色蚕糸神祭が執り行われ、地元行政や商工会、機業関係者、当組合から上田東理事等が参列し丹後産地の発展を祈願しました。



JFW JAPAN CREATION 2015 A/W 開催

去る11月5、6日、アジアNo.1の発進力を誇る日本発の国際繊維総合見本市「JFW JAPAN CREATION 2015」が開催され、一般社団法人日本絹人織織物工業会のブースに丹後織物工業組合として4社が出展し、熱心な商談活動が展開されました。

出展者
 株式会社 大江
 有限会社 山政テキスタイル
 タカモトシルク 有限会社
 宮眞 株式会社

渡邊理事長

蚕糸功績賞を受賞



このほど一般財団法人大日本蚕糸会により、多年にわたり生糸・絹の需要拡大を通じ蚕糸絹業の振興発展に貢献し、その功績が顕著と認められる者に授与される「蚕糸功績賞」に渡邊正義理事長が選ばれ、去る9月26日(金)、東京丸の内にある東京會館にて、総裁の常陸宮正仁親王殿下ご臨席のもと蚕糸功績者表彰式が執り行われ、その栄に浴されました。
 平成19年より組合の理事長として、また平成22年から(一社)日本絹人織織物工業会の会長として数々の功績が認められたものであり、今後ますますのご活躍を祈念いたします。

京都府最低賃金

平成26年
10月22日から!

789 時間額 円

詳細は京都労働局労働基準部賃金室(電話075-241-3215)又は最寄りの労働基準監督署にお尋ねください。

岩滝加工場の臨時休業のお知らせ

岩滝加工場では、現下の化合繊維物生産数量並びに入荷量の大幅な減少に対応し、加工場運営の健全化・効率化を図るため、本年11月17日（月）より来年3月9日（月）までの月曜日、計14日間の臨時休業を実施させていただきます。

岩滝加工場をご利用の組合員の皆さまには大変ご迷惑をお掛けいたしますが、格別のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

臨時休業日

平成26年 11月17日

12月 1日、8日、15日、22日

平成27年 1月 5日、19日、26日

2月 2日、9日、16日、23日

3月 2日、9日



「ハンドクリーム」 リニューアル発売中



このたび11月1日より、きぬもよふ「ハンドクリーム」が使用感、浸透感をバージョンアップさせて、またパッケージ・容器・ロゴを刷新しリニューアル販売しました。手肌の荒れが気になる季節を迎えました。ぜひ一度、お試しください。

今後とも「きぬもよふ化粧品」並びに「まゆシリーズ」に対しまして、なお一層ご愛顧を賜りますよう重ね重ねよろしくお願い申し上げます。

A

ご注文いただいた荷物を間違えないように心掛けています。

Q

気を付けている点は・・・

A

この業務に携わるまでは事務職が長く、営業に関しては全く経験がありませんでしたので、お客さまに商品のPRができなかったりと、色々戸惑うことが多く大変でした。今は、色んな方に出会えるのが楽しいです。

Q

この2年間を振り返って一言お願いします。

A

主に絹セリシン入り化粧品「きぬもよふ」や入浴剤「まゆのお風呂」等の営業販売をしています。

Q

職場では、どんな業務をしていますか。

組合職場訪問 ② Introduce 新規事業部



今回の職場紹介は、絹セリシン配合スキンケア化粧品や入浴剤を販売する新規事業部で、2年間業務に携わっている中江一彰さんをご紹介します。

A

11月1日から「ハンドクリーム」をリニューアル販売していますし、これから寒い時期になりますので「まゆのお風呂」など使っていたらいいと思います。サンプルもありまして、お出掛けの行き帰りや休憩時間などに気軽に来ていただいて、是非試していただきたいと思っています。お待ちしております。

Q

最後に組合員へのPRをお願いします。

A

近くをウォーキングしたり、競馬やゴルフをして楽しんでいます。

Q

プライベートでは、何をしていますか？

A

とにかく、売上げを伸ばしたい。(笑)どこへでも駆けずり回って「きぬもよふ」の良さをPRして、一人でも多くの方に商品を知ってもらいたいです。

Q

これからの目標、抱負は・・・。

「きぬもよふ」の宣伝、営業のため各地へと奔走する中江さん。売上増を目指し頑張ってください。

丹後ちりめん 四方八方咄 (よもやまばなし) 其ノ巻拾七・番外編

古賀精一氏(第二代理事長)と丹後ちりめん



められた津原氏との縁が定かでは無いが、津原氏同様宮津に居を構え通勤されていたとのこと。また退任後は長女の住まう九州の久留米に身を寄せられ、晩年は床に伏しながらもお酒と煙草をこよなく愛した生活を続け、昭和41年喜寿を以て永眠された。

故人となられた歴代理事長の墓参は、組合現職役員のお盆恒例のお勤めであり連綿として継承されているが、二代古賀精一理事長の墓所が管内に所在しないことからその

時期、時々話題になっていた。

先般ひよんなことから古賀元理事長の経歴、実績を調べることにになり、その直系の娘さん(次女)が京丹後市網野町郷に存命されていることがわかり、ご本人に伺い、いろいろとお話を聞く機会を得た。

そもそも古賀氏は組合初代理事長津原武氏の片腕として、43歳の昭和7年より副理事長(当時は一人体制)として入職され、昭和13年6月、津原氏引退の後49歳で理事長を継がれている。以降昭和24年に退任されるまでの17年間、まさに戦前、戦中、戦後の昭和の激動期にあり、組合も合併、解散、組織変更などが繰り返されるなど統制経済下にあっても、産地、組合を良く支え戦後の発展期につないで行かれたご苦労は察して余るものがある。また津原氏の陰に隠れながらも、その功績は計り知れない。

信州伊那の中学校で学部長として教鞭を執っておられたとき、校内での思想運動に対峙し責任を問われたのを機に津原氏に奨められてこの業界に関わることとなり、津原氏同様織物業とは直接縁が無い代表役員として活躍された。弁護士であり代議士も務

められた津原氏との縁が定かでは無いが、津原氏同様宮津に居を構え通勤されていたとのこと。また退任後は長女の住まう九州の久留米に身を寄せられ、晩年は床に伏しながらもお酒と煙草をこよなく愛した生活を続け、昭和41年喜寿を以て永眠された。

なお古賀理事長は昭和13年に「丹後縮緬健康保険組合」(平成15年解散)を、また昭和15年には丹工組合が全額出資した「財団法人丹後中央病院」の設立に尽力され、それぞれ初代の理事長にも就任されている。津原氏然り、2代目の古賀氏も産地にまた組合に大きな功績を残された理事長であった。

網野町在住の古賀氏の次女、後藤寛子氏は御年90歳、かつて網野高校、峰山高校の音楽教師として教鞭を執られ、丹後の地に多くの教え子がいらつしゃるようである。

その寛子氏、当方より差し出した名刺の「丹後ちりめん」のロゴを見つめ、「父の書いたものが今でも使われている」とのお話を聞き、また会話が弾んだのであるが、「この同じ字体を何度も書き直していたのを今でも良く覚えている」とのお話であった。

そもそもこの「丹後ちりめん四方八方咄」は、平成23年9月号で「丹後ちりめん」の商標ロゴの揮毫者は誰？がスタートであった。その後日OBから情報提供があり翌号に掲載し一件落着であったはずが、今回また新しい情報となる。組合に記録が無いため確かめるすべがないが、組合理事長の筆跡となると尤もらしいお話であり、信憑性も高くなる。がその真意のほどは後世の調査に託すしたい。

それにしても、「昭和」も遠くになりけり：：か。

丹語

●10月に世界文化遺産の富岡製糸場で知られる群馬県

富岡市の岩井賢太郎市長が来丹され、ともに生糸で繁栄を極めた共通経済基盤に基づいて、京丹後市との間で友好都市を模索することとなった。

●その製糸場に触れられ、「連日観光客で大変な賑わいを見せているが、インフラ整備がされないうちに登録が決まったこともあって、その対応に大変である」とのこと。一昨年の「富士山」の遺産登録然り、観光面でみればその効果や推して知るべし。

●一方、昨年無形文化遺産に日本人の伝統的な食文化として「和食」が登録され、世界に発信されたことにより各国で和食ブームが起き、日本食のメジャー化が進んでいる。また外国人観光客の誘致資源にもなっているようだ。●続いて今「和紙」がほぼ無形文化遺産登録になるだろうとの情報があり、既に単独で島根の「石州半紙」が2009年に登録されているが、今回は含めて日本の3地域の手漉き和紙技術が対象となっており、決定の発表が待たれるところ。●「和食」に続いて「和紙」となる」と次に期待がかかるのももちろん「和〇」。無形文化遺産の選考動機に「近年のグローバル化による社会変容によって数々の文化が消滅の危機に瀕しており・・・継ぐ者も少なく・・・」

なんか少し切なくなってきましたませんか？ (M)

きもの学 (楽) ネット

おでかけ編 きもの参加者募集中

丹後和装振興対策事業開催委員会(丹後きものNET)では、和装産業の活性化を図る各種啓発事業を実施するなど丹後の和装振興に取り組んでいます。その一環として「きもの学(楽)ネットおでかけ編」を企画し、現在参加者を募集しています。秋にぴったりの楽しい企画をご用意しました。奮ってご参加ください。

『嵐山の旅』～きもので秋の京都に出かけよう～

- 日 時：平成26年11月30日(日)
- 行き先：京都・嵐山
- 参加料：¥6,500(バス代、昼食代、消費税込)
- 定 員：35名(最少催行人数：10名・添乗員は同行しません)
※定員に達し次第受付終了
- 申 込：申込書と参加料を添えて、丹後海陸交通(株)本社または最寄りの各営業所へお申込ください。
※申込書は組合各機関にもあります。
丹後海陸交通(株) TEL:0772-42-3180 FAX:0772-42-0339
与謝郡与謝野町字上山田641番地1
- その他：きもの着用にて参加願います。丹後きものNETのFacebookを随時更新中です。コチラも要チェック!
- 企画協力：丹後きものNET
- 旅行企画・実施：丹後海陸交通(株)

【facebook】 <http://www.facebook.com/tangokimononet>

《問い合わせ先》丹後きものNET事務局
〒627-8570 京丹後市峰山町丹波 855(京都府丹後広域振興局 商工労働観光室内) TEL:0772-62-4304

『第7期 丹後きものクイーン』任命式



丹後きものまつり in天橋立で初披露

丹後和装振興対策事業開催委員会(丹後きものNET)が募集した第7期「丹後きものクイーン」の任命式が10月19日、丹後きものまつりin天橋立の会場で行われました。

第7期きものクイーンに任命されたのは、いずれも京丹後市在住または出身の松村優花さん、野村真美さん、松本五月さん、橋野美海さんの4人で、丹後きものNETの渡邊正義会長(丹後織物工業組合 理事長)から任命書を受け取った後、それぞれ今後の抱負や意気込みを語られました。

きものクイーンは今後、各種イベントにて丹後織物や観光のPR活動を行うことになっており、この日も松並木きものパレードで横断幕を持って先頭をつとめたほか、スタンプラリーの景品交換のアシスタントを行うなど来場者に笑顔を振りまきながら、きもの良さをPRしていました。

広告

地域資源・技術革新企業 (SBIR) 認定事業

単動式電子・新型ダイレクトジャカード

コントローラ	佐和・カヤバ(ダイレクト・電子ジャカード 対応)		
新型ダイレクトジャカード	コントローラ		FD対策
	AO	Light II	たすけ
特許取得：特許第4747308号 タイプ(西陣・桐生・エンドレス)	<ul style="list-style-type: none"> ・FD・USB・LAN 対応 ・CGS・CGS II 対応 ・紋影修正 可能 ・CGS⇄CGS II 双方方向変換可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・USB 対応 ・CGS II 対応 ・タッチパネル 	<ul style="list-style-type: none"> ・FDD換わるUSB読込装置 ・対応：CGS II・CGS ・USB変換ソフト添付 ・一網のFD枚数は無制限

単動式 電子ジャカード (特許取得) メカジャカードを電子化：機針の曲り・振動による「針落ち」を、プッシュレバーで解消
 .. ホームページで試作実機映像をご覧頂けます ..

開発・製造・販売 CSS株式会社

〒482-0003 愛知県岩倉市曾野町709番地
 TEL (0587) 37-9131 FAX (0587) 37-9061
 URL: <http://www.css-corp.jp/> E-mail: ao@css-corp.jp



2015年丹後ちりめん カレンダー&年賀はがき

**好評
販売中!!**

2015年版はTVなどで活躍中の「北川弘美」さん、「佐藤藍子」さん、「尾花貴絵」さんとともに彩りを添え華やかにお届けします。



○ポスターサイズ

「四季を愉しむ季節悠歩」きものならではの彩り鮮やかな装いととも、丹後地方の風光明媚な四季折々の景色を紹介。
(90cm×61cm) 1部 720円 (税込)



○レギュラーサイズ
「丹後ちりめん おもてなし暦」日本の美しきおもてなしの心と華やかなきものとの競演。
(75cm×34cm)
1部 360円 (税込)



○年賀はがき(私製はがき)
1枚 12円 (税込)

■お問い合わせ■

丹後織物工業組合 総務1課
TEL: 0772-68-5211
FAX: 0772-68-5300
http://www.tanko.or.jp/
E-mail: tanko@tanko.or.jp

編集後記

○今年の「丹後きものまつり」は好天に恵まれ、過去最高の参加者となりました。多くの方々に楽しんでいただき、スタッフとしても皆さまのきもの姿、笑顔を見出し良い1日になったと感謝しております。

○丹後機業織物実態調査におきまして、組合職員が皆さまのもとを訪問した際には、お忙しいなか快くご対応いただきまして、ありがとうございます。今回の調査結果の概要につきましては今後、広報紙等でお知らせします。

丹後織物永年勤続従業員を表彰

組合では、丹後機業の振興発展に尽くされた方々をたたえるため、毎年丹後織物永年勤続従業員の表彰を行っていますが、本年も組合員事業場の従業員及び組合職員の合わせて55名の方々に對し、表彰状と記念品を贈呈しました。

また、その中で特に永年の功績が認められた方に、優良従業員として一般社団法人日本絹人織織物工業会会長賞が贈られました。

一般社団法人日本絹人織織物工業会会長賞

矢谷 光弘 氏 吉村機業株式会社